

図書だより

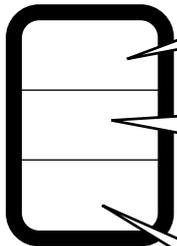
第2号
令和5年4月28日 発信
富田中学校図書室



本を選ぶときに困ったことはありませんか。

図書室にはたくさんの蔵書があります。どこに読みたいジャンルの本があるのかが分からないということもあるでしょう。

図書館の本は背表紙にシールが貼ってあります。三段に分かれているそのシールはそれぞれ意味があります。



①分類番号

日本十進分類法によって分けられた番号が表記されています。

②図書記号

富田中学校図書室では著者名の頭文字がカタカナで表記されています。

③巻冊記号

シリーズものの1巻には「1」など数字が表記されています。

本を選ぶときには①に注目してください。

例えば、日本文学の小説を探したいと思ったら「913」という数字が書いてある本を探してみましょう。

このように基本的には数字3桁で表記されています。日本十進分類法で分けていくと、文学は「9」、日本文学は「91」、日本文学の小説あるいは物語は「913」です。

このように背表紙のシールの意味がわかると、本を選ぶときの助けとなります。

【日本十進分類法 10版 より】 3桁の百の位

0…総記	1…哲学	2…歴史	3…社会科学	4…自然科学
5…技術、工学	6…産業	7…芸術、美術	8…言語	9…文学

図書委員長より

私のおすすめの本の選び方は「友達が読んでいた本を選ぶ」です。

私は友達が読んでいる本から題名や表紙を見て「おもしろそう!」と思ったものを選んで読んでいます。

友達と同じ本の話ができるので楽しく読書ができますよ。

ぜひ試してみてください。



学校図書館司書より

たくさんの本がある中で、自分にぴったり合う本を選ぶというのは意外と難しいものです。

特に物語などは、「借りてはみたものの、いざ読み始めると内容がなかなか頭に入っていない」なんてことがよくあります。

また、テレビやネットで面白いと紹介された本が、自分にとって必ずしもそうではないこともあります。

「失敗したくない」と思えば思うほど、本選びのハードルは上がってしまいますよね。

そこでまずは、図書室にちょくちょく足を運んで、興味のある本を片っ端から試し読みしてみたいかがでしょうか？

数ページでも実際に読んでみることで、字の大きさや行間のゆとり、文章表現、展開の早さなど、自分の好みに合うかどうかをほぼ判別できるでしょう。

“立ち読み大歓迎”の図書室を上手に活用し、安心して本を選んでみてくださいね。

図書室からのオススメ

書名 : 散歩する侵略者

著者名 : 前川知大

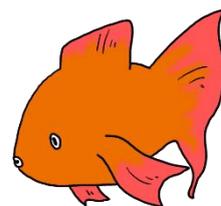
出版社名 : KADOKAWA

「ありがとう。それを、もらうよ」

みなさんは、「自由」「所有」「家族」とは何か説明をすることができますか？

もし、あなたが誰かに尋ねられたとき、その誰かは宇宙人かもしれません。地球侵略のために人間の概念を学ぶ宇宙人。そんな宇宙人とそれを取り巻く人々の話です。

『散歩する侵略者』は劇団「イキウメ」が公演する演目の一つです。この本は劇作家自らが小説化したものです。また、2017年黒沢清監督により映画化もされました。



書名 : きみはいい子

著者名 : 中脇初枝

出版社名 : ポプラ社

「寄せ合わせの」

人口が増加し、昔と変わってしまった街・桜が丘が舞台の短編集です。

短編それぞれの視点主の立場もさまざまで、しかしその誰もがなんとなく傷つきながら生きています。そんな中で出会った人とのやりとりから、自分の中にあるあたたかな思いに気づいていくお話です。

読んでいくうちに「きみはいい子」と誰もが言われたいと気づくでしょう。

本のうち3編が2015年呉美保監督により映画化されました。

